

私立大 2012年度センター試験 地歴・公民、理科で第1解答科目の成績を利用する大学

2012年1月13日現在判明分

表は、2012年度センター試験において、「理科」「地歴」「公民」を1科目課す場合、2科目受験者の成績利用方法において「第1解答科目」の成績を利用する私立大をまとめたものです。

【解説】

2012年度センター試験より、「理科」「地歴」「公民」の試験実施方法が変更になります。2科目受験者については、2科目を120分で解答することとなります。ただし、新しい実施方法では1科目を120分使って解答することも不可能ではありません。そこで、このようなケースを防ぐための措置として、大学入試センターから2科目受験者については「第1解答科目の成績を利用」するよう各大学へ要請されました。なお、最終的な成績利用法はあくまでも各大学の判断に委ねられています。よって、「理科」「地歴と公民」の成績利用方法は、これまで通りの「高得点科目を利用する」のほか、「第1解答科目を利用する」の2通りが考えられます。本表では各大学の成績利用方法についてまとめました。なお、既に「高得点科目を利用する」と発表している大学においても、大学入試センターの要請に伴い変更される可能性がありますのでご注意ください。

大学名	理科	地歴と公民	備考
日本赤十字北海道看護	○	—	
北海道情報	○	○	
稚内北星学園(情報メディア-地域創造)	—	○	第1解答科目で指定科目を受けていなければ第2解答科目を採用
八戸工業	○	○	
石巻専修	○	○	
秋田看護福祉	○	○	
ノースアジア	—	○	
筑波学院	—	○	
つくば国際	○	○	
足利工業	○	—	
宇都宮共和	○	○	
白鷗	○	○	
共愛学園前橋国際	○	○	
共栄	○	○	
埼玉学園	—	○	
尚美学園	○	○	
駿河台	○	○	
ものづくり	○	—	
麗澤	○	○	
工学院	○	○	
芝浦工業	○	○	
順天堂(保健看護を除く)	○	○	
順天堂(保健看護(静岡))	○※	—	「化・生2科目」受験の場合、第1解答科目を採用
成蹊	○	○	
成城	○	○	
多摩(グローバル)	○	○	
帝京(薬)	○※	—	化学を第1解答科目に指定
東京医科	—	○	
東京家政	○	○	
東京電機	○	○	
東京都市	○	○	
東京富士	—	○	
東京理科	○	○	
東洋学園	○	○	理地公の第1解答科目の得点が選択科目中最高得点の場合に限り、第2解答科目の利用を認める
日本歯科	○	—	
文京学院	○	○	
早稲田	○	○	
昭和音楽	○	○※	「地歴2科目」「公民2科目」受験の場合、第1解答科目を採用
桐蔭横浜	○	○	
新潟医療福祉	○	○	
高岡法科	○	○	
金沢学院	○	○	
金城	○	○	地公の第1解答科目の得点が選択科目中最高得点の場合に限り、第2解答科目の利用を認める
山梨学院	○	○	
松本歯科	○	—	
岐阜医療科学	○	—	
岐阜聖徳学園	○	○	
東海学院	○	○	
聖隷クリストファー	○	○	
常葉学園	○	○	
愛知工業	○	○	第1解答科目で指定科目を受けていなければ第2解答科目を採用
桜花学園	○	○	
人間環境	○	○	

大学名	理科	地歴と公民	備考
鈴鹿国際	○	○	
京都ノートルダム女子	○	○	
京都文教	○	○	
成美	○	○	1科目型のみ第1解答科目を採用
同志社	○	○	
平安女学院	○	○	
追手門学院	○	○	
大阪医科	○	○	
大阪電気通信	○	○	
関西医療	○	○	
相愛	○	○	
神戸芸術工科	○	○	
鳥取環境	○	○	
岡山商科	○	○	
エリザベト音楽	—	○	音楽コミュニケーションデザイン専修後期Bタイプのみ
広島文教女子	○	○	
徳山	○	○	
四国	○	○	
徳島文理	○	○	
松山(法を除く)	○	○	<p><理2科目、地公2科目の利用を認める学科> 理地公の第1解答科目の得点が選択科目中上位(例:3科目選択の場合は2位以内)の場合に限り、第2解答科目の利用を認める</p> <p><理2科目、地公2科目の利用を認めない学科> 理地公の第1解答科目の得点が選択科目中上位(例:3科目選択の場合は2位以内)でかつ第2解答科目の得点が第1解答科目の得点より高い場合、第1解答科目に代えて第2解答科目の得点を利用する</p>
産業医科	○	○	
西南女学院	○	○	
福岡国際	○※	○※	1科目のみ第2解答科目の利用を認める
長崎外国語	—	○	